

唐津市立厳木中学校 学校だより

地域に根つき、笑顔と感動が

あふれる厳木中学校

令和5年3月24日発行 NO. 14
文責 校長 小浜 義博

令和4年度が終わりました。4月からは新学年へ！

学級閉鎖や学校行事等制限があった中、無事1年間が終わります。そのような中でも、学習・生活・部活動等どれをとっても、生徒たちは困難に負けず、まじめに活動することができました。1, 2年生とも4月当初からするとすばらしい成長を遂げたと思います。そのたくましさには驚かされます。

本日24日(金)今年度の「修了式」を実施しました。全課程が修了したことを証明する「修了証」は教室にて担任の先生に手渡ししていただきました。

式の中で、2年生・1年生それぞれが、確かな足取りで成長をしていることを評価し、4月から2年生は最高学年となり、自分自身の進路目標達成に向けて重要な1年になる。1年生は、後輩ができることから、自分自身を確立していくための大事な1年になる。と激励しました。どうか「笑顔 感動」の心を大切に、周りの方々との関わりの中で自分自身を磨き、希望をもって、自分なりの歩みを進めてほしいと願っています。前向きな姿勢で挑戦し範を示してくれた3年生の意を継承し、さらに躍動する厳木中を築いてくれるものと期待しています。今後も学校・家庭・地域が一丸となって、子ども達の健やかな成長を願い、誠心誠意、教育活動に邁進していきたいと思っておりますので、ご協力いただきますようお願いいたします。この1年間、保護者や地域の皆様方の温かい声かけと支えに感謝いたします。ありがとうございました。

第76回卒業証書授与式を挙行了しました

3月10日(金)、第76回卒業証書授与式を挙行了しました。今年度も感染症拡大防止のために、ご来賓の皆様方には参加をご遠慮いただき、規模を縮小した形での卒業式となりました。中学校生活最後の1年もそうですが、この学年は3年間がコロナ禍という厳しい環境にあって、不安や残念な思いの連続だったと思います。ただ、中学生として、そして最上級生として、前向きに学校生活を送る姿、成長した姿には、本校職員一同大変喜びを感じています。保護者の皆様方にも子ども達をしっかりと支えていただき、学校教育活動に対し深いご理解とご協力を賜り、感謝を申し上げます。式の中の校長式辞では、卒業生に向けて、「厳木中の卒業生としての意義」と「人生の中では今が未来を切り開く時」というはなむけの言葉を贈りました。卒業生の皆さん、それぞれの道へ向かって大きく羽ばたいてください！



4月の主な行事予定

- 7日(金) 始業式、赴任式(給食なし)
- 11日(火) 第77回入学式
- 12日(水) NINO、生徒会対面式
- 13日(木) NRTテスト(理・社)
- 14日(金) 発育測定、市内教科等部会
- 16日(日) 県一斉部活動休養日
- 17日(月) 家庭訪問(~25日)
- 18日(火) 3年全国学力テスト(国・数・英)
2年県学習状況調査、1年数学テ
- 24日(月) 交通教室
- 28日(金) 授業参観、PTA総会、学年PTA

お知らせ 今年度も新型コロナウイルス感染防止の

対応に際しての、ご理解とご協力本当にありがとうございました。学級閉鎖はありましたが、無事春休みに入ります。新年度は第5類に移行することから徐々に通常通りに戻ることが予想されます。ただ、感染対策等は時と場合により、引き続きご協力をいただくことがありと思われれます。よろしくお祈りいたします。

本日辞任式を行いました。1年主任の野崎淳秀先生、養護の橋本瑠奈先生、事務の古賀真海先生、本当にお世話になりました。3学期からお世話になった講師の田中真由美先生(国語)もありありがとうございました。